

新たな不燃化建替え支援制度の設立に向けた取組について

新たな支援制度の設立に向けた取組について、以下のとおり報告します。

1 取組の趣旨・概要

当区では、首都直下地震等の発生に備え、火災による延焼被害の拡大が懸念される木造住宅密集地域を中心に、建築物の不燃化建替え支援を進めている。

不燃化特区においては、老朽建築物除却や不燃化建替えを支援しつつ、空地の確保や道路拡幅整備の強化を図っている。また、災害時に震災救援所として機能する区立小・中学校等周辺や緊急道路障害物除去路線等の沿道などの地域においても、建築物の不燃化を助成している。

不燃化特区支援制度及び建築物不燃化助成制度は、どちらも令和 7 年度末に終期を迎えるが、目標としている不燃領域率 70%に到達していない地域もあるため、今後は、より効果的な不燃化建替え支援制度を設立・実施することが求められる。そこで、利用しやすい・利用したくなる新たな支援制度を設立するため、区民等からの意見を聴取しながら検討を進める。

2 これまでの意見募集の取組

新たな支援制度の設立に向けて、以下のとおり、多様な主体からの意見募集の取組を進めてきた。

- | | |
|------------|--|
| 令和 7 年 1 月 | 現行制度の利用者に対する窓口アンケートを開始 |
| 2 月 | すぎなみボイスにて、火に強い家づくり・まちづくりに関する取組紹介の記事を公開 |
| 3 月 | すぎなみボイスにて、新たな支援制度の設立に向けた意見募集を開始 |
| 3 月 | 当区の建築業界の方々へヒアリングを実施 |

3 今後の進め方

区内在住の方を対象に「火に強い家づくりワークショップ」(※)を開催する。

全 2 日間のプログラムで、これまでの取組紹介や専門家による講演会を実施した後、新たな支援メニューについての意見交換と、カードゲーム形式での支援制度案作成などを行う。(別紙参照)

この結果に加え、窓口アンケート、すぎなみボイス、業界ヒアリング等で把握した意見を踏まえて制度設計し、令和 8 年 4 月からの新たな支援制度の開始を目指す。

※ 区政経営計画書等で「(仮称) 不燃化会議」としていたもの

【スケジュール (予定)】

- | | |
|------------|---------------------------|
| 令和 7 年 6 月 | 火に強い家づくりワークショップ (1 日目) 開催 |
| 7 月 | 火に強い家づくりワークショップ (2 日目) 開催 |
| 令和 8 年 4 月 | 新たな支援制度の開始 |



火に強い家づくり ワークショップ

開催のお知らせ

**参加
無料**

火に強い家づくりについて

学ぶ！

アイデアが区の

支援メニューに!?

火事に強く、安心して
住み続けられるまちを目指すため、
火に強い家づくりについて、
区からの支援を一緒に考えませんか。

お気軽にご参加いただき、
アイデアをお聞かせください。

日時

令和7年

全
2
日間

6月14日(土)

両日

10:00

7月 5日(土)

~12:00

会場

阿佐谷地域区民センター

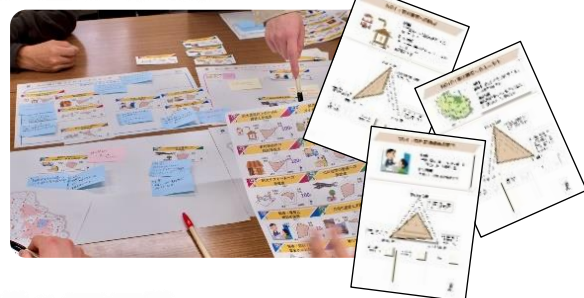


第1・2・3会議室(2階)
杉並区阿佐谷北1丁目1番1号
JR阿佐ヶ谷駅「徒歩6分」

その他

対象：区内在住で、2日間とも参加可能な方
定員：50名程度(定員を超えた場合：抽選)

プログラム



【1日目】

- 1.これまでの取組み紹介
- 2.専門家の講演
- 3.新たな支援メニューに対しての
アイデアを意見交換



【2日目】

- 1.カードゲーム形式で
新たな支援メニュー案を作成



参加申し込み



申し込みフォーム

二次元コードまたはお電話
杉並区 都市整備部
市街地整備課 不燃化推進係
(平日8:30~17:00)
03-5307-0316



〆切:5月23日

意見募集



意見募集

右の二次元コードでも
アイデアを募集して
います!!
是非コメントください。

〆切:5月23日